

平成 29 年 4 月

(第 1 回)

京 都 府 教 育 委 員 会 会 議 録

1 開 会 平成29年 4月18日 午後3時
閉 会 平成29年 4月18日 午後3時45分

2 出席委員等

橋 本	教育長	畑	委 員	平 塚	委 員
上 原	委 員	安 藤	委 員	千	委 員

3 欠席委員

なし

4 出席事務局職員

小 橋	教育次長	前 川	教育監
西 村	管理部長	細 野	指導部長
絹 谷	総務企画課長	井 上	高校教育課長
村 上	保健体育課長	田 尻	総務企画課副課長
下 村	総務企画課副課長	土 岐	総務企画課副課長
藤 井	総務企画課副主査	高 島	保健体育課指導主事
川 田	保健体育課指導主事	岡	総務企画課副主査
奥 村	総務企画課主事		

5 議事の概要

(1) 開会

教育長が開会を宣告

(2) 前会議録の承認

ア 3月分3回の会議録について、全出席委員異議なく、これを承認した。

(3) 報告事項

ア 請願・陳情等の受理状況について

(ア) 「京都地方労働組合総評議会」からの要望書について

【井上高校教育課長の報告】

- 京都地方労働組合総評議会から、平成29年3月21日に要望書が提出された。
- 要望事項は報告資料に記載の4点である。現在の対応状況として、1点目については、従来から修・就学の支援制度を整備し、教育の機会均等が図られるよう制度整備をしているところである。一昨年度からは京都府子どもの貧困対策推進計画に基づき、更に充実した取組を推進している。
- 2点目については、従来から各府立高校の公民科及び家庭科などの授業で指導している。特に就職を控えた高校3年生、定時制の4年生には、数々のガイダンスの中で社会人としてのマナーや社会に出てから役立つ知識等について指導している。また、本年2月に「働く上で知っておくべきワークルール」という小冊子を府で作成し、卒業年次の生徒全員に配布したところである。
- 3点目については、各府立高校で出前授業等を通して、生徒の社会と関わる力を育む授業に取り組んでいる。結ネットKYOTO参加機関をはじめ、公教育や消費者教育、労働問題など、公民的な資質を高める視点で、幅広く外部の諸機関との連携を取れるようにしている。また各高校でのキャリア教育の充実を図るため、明日の京都を担う高校生育成支援事業により各校の取り組みを支援しているところである。28年度については、私の未来づくり支援事業として各校のキャリア教育を支援している。
- 4点目については、経済団体や業界団体に対して例年複数回求人確保の要請活動を行っている。卒業生についても、当時の担任や進路指導担当がハローワークと連携を取りながら丁寧に対応しているところである。

【質疑応答】

○ 上原委員

出前授業はいつ頃行っているのか。また、それは就職希望者に対してのみではなく、進学希望者に対しても行っているのか。

○ 井上高校教育課長

出前授業は年間通じて行っており、勤労観を養うため、進学希望者に対しても行っている。

- 上原委員
大学の卒業生はあまり労基等のルールを教えてもらっていないことが多い。高校生の方がそうした事を教えてもらっている。
- 畑委員
請願にある「働く者の権利手帳」と先ほど申された「働く上で知っておくべきワークルール」とは基本的に同じものなのか。
- 井上高校教育課長
基本的に同じものである。
- 安藤委員
法教育や、結ネットKYOTO等の授業は3年生を中心に行うのか。
- 井上高校教育課長
学校により時期は異なる。労働問題については家庭や公民の授業の中で行っている学校もある。
- 橋本教育長
以前は就職希望者を中心とした取り組みであったが、ここ数年で全員に対する取り組みとなっている。

イ 「まゆまる体操（DVD）」及び「運動遊びガイドブック」について

【村上保健体育課長の報告】

- 本府の子どもの体力課題の解決策の一つとして、幼児期からの運動習慣の定着を図ることを目的とした、まゆまる体操及び運動遊びガイドブックを作成した。
- まゆまる体操は、12の体操で構成しており、新体力テスト項目の動作獲得に繋がるような動きを取り入れている。また、家庭等で手軽に見ただけのように、今後youtubeにも掲載予定である。
- 「運動遊びガイドブック」については、小学校3～6年生を対象とした動作獲得に繋がるような動きを6項目掲載させていただいた。
- 子どもたちが遊びの中や、音楽に乗って楽しく身体を動かすことで、新体力テスト等の動作獲得に繋がっていくことを目指している。
- 今後現場に配布して活用していただく。また、どのように活用すれば成果が得られるのかを体力・運動能力指定校を中心に検証していく予定である。

【質疑応答】

- 畑委員
最近の子どもはラジオ体操をしているのか。
- 村上保健体育課長
夏休みなど地域でしていることはあるが、学校での実施は少ないと思われる。
- 畑委員
全校生徒が全員一緒に踊るようなものはないのか。
ラジオ体操のように全員一緒に踊るようなものがあるとしてもいいのではないのか。
- 上原委員
私学にも普及しないと全体に普及は見込めないであろう。
私学ではもっと楽しい体操がある。

- 上原委員
最近の子どもは縄跳びもできないことが多いが、なぜできないかを掘り下げて検証すれば何かわかるかもしれない。
- 畑委員
「運動遊びガイドブック」はHPに公開した方がよい。

ウ 平成28年度京都府教育委員会の情報公開制度及び個人情報保護制度の運用状況について

【網谷総務企画課長の報告】

- 情報公開制度の運用状況については、京都府教育委員会が保有している公文書について、京都府情報公開条例に基づいて公開請求があった件数についてまとめているものである。
- 請求者数は296人で前年度より94人の減、請求件数は1,775件と237件の増となっている。
- 請求者数の減は、例えば、学校施設関係の設計書等の請求が減った。反面件数が増えたのは、例えば、全国学力テストなどで、一度に大量の請求を行う請求者の方がいたため請求件数が増えた。
- 公開の内訳は、全部公開が1,015件、部分公開が703件、非公開が1件であった。また、不存在等が51件、請求者からの取下げが5件であった。
- 部分公開が大幅に増えているのは、全国学力テストの調査票については個人情報黒塗りするため、部分公開となり件数が増えている。
- 非公開の1件は、府立高校の人事異動に関する文書の公開請求があったが、人事情報のため非公開とした。
- 個人情報保護制度の運用状況であるが、京都府教育委員会が保有している個人情報について、京都府個人情報保護条例に基づいて本人から開示請求のあった件数についてまとめたものである。
- 請求者数は34人で前年度より10人減、請求件数は74件で前年度より51件減となっている。
- 教員採用試験の受験者からの請求が前年度より半減したことによるものである。
- 開示の内訳は、全部開示が29件、一部開示が34件であり、不存在等については10件、取下げが1件であった。
- 一部開示については、教員採用試験の面接等のコメント欄は不開示としているためのものである。

【質疑応答】

- 上原委員
個人情報の開示請求は教員採用試験の関係が多いのか。
- 網谷総務企画課長
答案の全部開示を求めるものなどの教員採用試験の関係が多い。
- 上原委員
全部開示を希望する者が、一部開示になったことによるトラブルなどはないのか。
- 網谷総務企画課長
特に聞いていない。

(4) 議決事項

ア 第28号議案、京都府公立学校退職教職員表彰（死亡退職）の受賞者の決定について【非公開】

[原案どおり可決]

(5) その他

ア 公開しないこととする議決について

(京都府教育委員会会議規則第15条第1項第1号)

議決事項について、全出席委員異議なく、公開しないこととすることに議決。

(6) 閉会

教育長が閉会を宣告